

PRESS RELEASE

2018年6月4日

長谷工グループの環境保全活動 長野県茅野市「長谷工の森林（もり）」にて第3回森林整備活動を実施

長谷工グループ（代表会社：㈱長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、社長：辻 範明）は、2018年6月2日（土）、長野県茅野市の「長谷工の森林（もり）」にて第3回森林整備活動を実施しました。

「長谷工の森林」プロジェクトは昨年迎えた創業 80 周年記念事業の一環として、長野県茅野市と「森林（もり）の里親契約」（※）を締結し、“社会貢献”・“未来志向”・“地域との連携”をテーマにしたCSR活動としてスタートしました。今年はプロジェクト第二弾として和歌山県田辺市でも森林整備活動を実施しています。

長谷工グループでは、環境を守る社会貢献活動の一環として2012年3月に策定した「長谷工グループ生物多様性行動指針」に従い、さまざまな環境保全活動を推進しています。中でも「長谷工の森林」プロジェクトは、より主体的に社員が関わり、継続的な環境活動として定着することを目的としています。

今回参加したグループ社員とその家族 87 名は、七ヶ耕地財産区、長野県諏訪地域振興局などの協力のもと、森林内の自然散策で生物多様性の保全について学んだ後、小木の伐採や倒木等の片づけを行いました。

今後も、「住まいと暮らしの創造企業グループ」として、自然環境から様々な恵みを楽しんでいることを認識し、より快適で持続可能な地球環境を目指して生物多様性に配慮した企業活動を行ってまいります。

（※）長野県が行う「森林（もり）の里親促進事業」により、森林整備に意欲を持った地域と社会貢献に意欲のある企業・団体等とが連携して森林づくりを行うための契約。今回の契約締結は長野県内で125件目。契約期間：2017年2月11日～2022年3月31日。対象森林：茅野市七ヶ耕地財産区有林 13.0ha

■「長谷工の森林」第3回森林整備活動の概要

日 時：2018年6月2日（土）11：15～15：00

場 所：長谷工の森林（長野県茅野市七ヶ耕地財産区有林）

内 容：自然観察

森林整備（眺望広場、散策コースの小木伐採、倒木等片づけ）

参加者：グループ社員およびその家族（87名、うち子供17名）



[左：「長谷工の森林」看板・右：森林整備活動の様子]



[森林整備活動の様子]



[集合写真]